平成28年11月7日

各 位

上場会社名	図研エルミック株式会社
代表者	代表取締役社長 朝倉 尉
(コード番号	4770)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 江口 慎一
(TEL	045-624-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月9日に公表いたしました、平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,300	45	45	30	4.77
今回修正予想(B)	950	15	15	5	0.80
増減額(B-A)	△350	△30	△30	△25	
増減率(%)	△26.9	△66.7	△66.7	△83.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	1,102	30	31	39	6.28

修正の理由

情報通信・エレクトロニクス業界の各社においては、IoT(Internet of Things)が本格的な普及期を迎えようとしていることもあり、当社では、以前より事業の注力先をIPセキュリティ・車載・産業の各分野として技術開発及び販売活動を行っておりますが、主な顧客先の各社におけるIoT関連の開発投資・設備投資は緒に就いたばかりで本格化に向かう過程にあるため、当社の想定以上に投資額が厳選されており、また、当事業年度に入ってからの円高や製品量産動向は顧客先各社をより慎重な姿勢へと向かわせております。

当社は、通信ミドルウェア事業の単一セグメントでの事業形態でありますが、上記の事業環境に加え、熊本の震災による部品供給不足が当社製品の主な顧客先に影響を与えたため、製品購入の延期が相次ぎ、また、第2四半期累計期間の前半に発表を予定していたIoT／M2M向け新製品のリリースの遅れも発生いたしました。

これらの状況と、第2四半期累計期間までの進捗を踏まえ、通期の業績予想を修正いたします。

以 上